

-危険箇所 Map- 江合地区

危険箇所のポイント！

(どのように危ないのか)

- A・・・雨が降ると、排水溝の水深が深くなる。
- B・・・車がスピードを出しているため、横断が危険。
- C・・・一時停止の標識がないため、通行が危険。
- D・・・道路幅が狭く交通量が多いため、接触事故の危険がある。
- E・・・排水溝にフェンスも何もないため、落下の危険がある。



危険箇所 C



危険箇所 D



危険箇所 E



危険箇所 A



-危険箇所 Map- 畑中地区

危険箇所のポイント！

(どのように危ないのか)

A, E, F・・・市道と農道の交差点。未透視が悪くて狭い。登校時は交通量が多く、スピードを出す車が多い。

B・・・道路幅が狭い。

C・・・登校時は交通量が多く、スピードを出している車が多い交差点。

D・・・横断歩道があるが止まってくれない。

G・・・鉄の金網でふたはされているが道幅も狭く用水路に落ちる可能性がある。

H・・・市道と農道の交差点。見通しが悪くて狭い。登校時は交通量が多く、スピードを出す車が多い。

I・・・用水路が深く、蓋が無い。

J・・・一時停止の標識がない。



-危険箇所 Map-

若葉地区

危険箇所のポイント！（どのように危ないのか）

- A・・・登校時、車の一時停止が不十分で危ない。
- B・・・暗くなると、地下道にたむろ行為やゴミなどが散乱しているときがある。
- C・・・セブンイレブンへ出入りする車の量が多いため、通行注意。
- D・・・水路注意
- E・・・通学路ではない。水路注意。



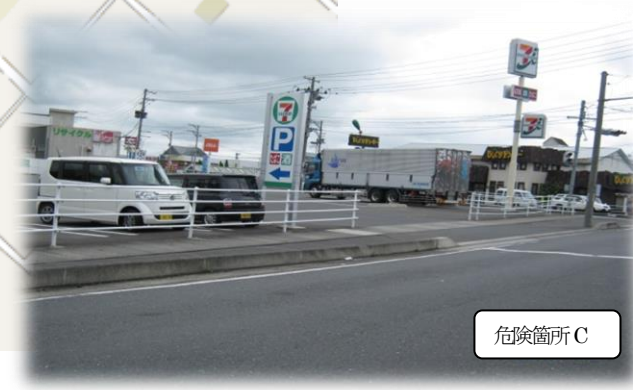
危険箇所D



危険箇所E



危険箇所A



危険箇所C

-危険箇所 Map-

小泉地区

危険箇所のポイント！

（どのように危ないのか）

- A・・・スピードを出す車が多い。
交通量が多く信号や横断歩道が無い。
- B・・・車の交通量が多くスピードも出ている。
- C・・・見通しが悪く交通量が多くスピードも出ている。
- D・・・三叉路で片方が細道だが交通量が多い。
- E・・・見通しが悪く水路に蓋が無いので危ない。

(どのように危ないのか)

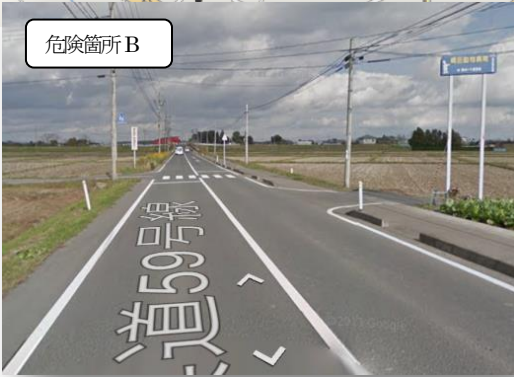
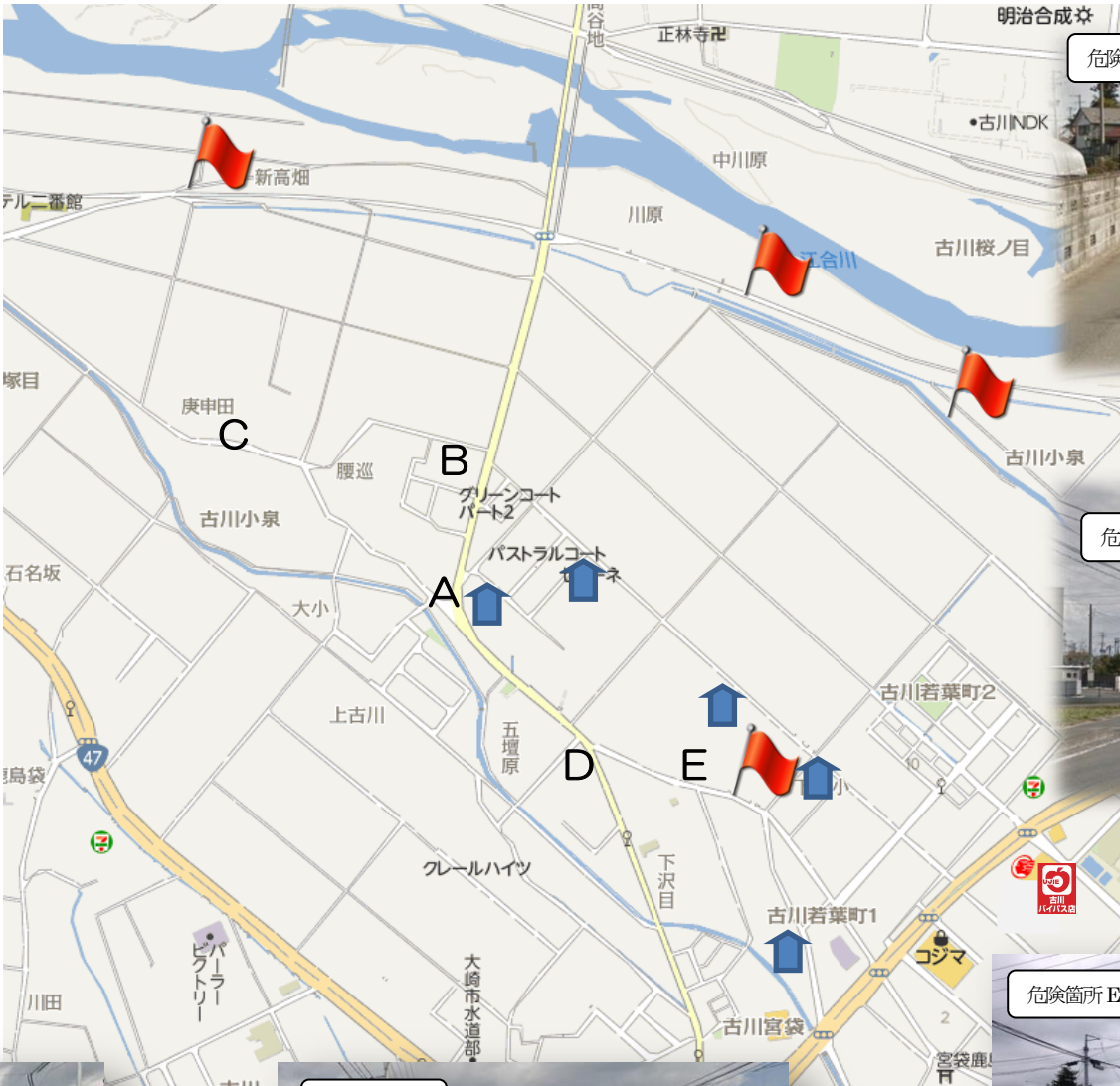
- A・・・スピードを出す車が多い。
交通量が多く信号や横断歩道が無い。
- B・・・車の交通量が多くスピードも出ている。
- C・・・見通しが悪く交通量が多くスピードも出ている。
- D・・・三叉路で片方が細道だが交通量が多い。
- E・・・見通しが悪く水路に蓋が無いので危ない。

A・・・スピードを出す車が多い。
交通量が多く信号や横断歩道が無い。

B・・・車の交通量が多くスピードも出ている。

C・・・見通しが悪く交通量が多くスピードも出ている。
D・・・三叉路で片方が細道だが交通量が多い。

E・・・見通しが悪く水路に蓋が無いので危ない。



・危険箇所 Map- 北町地区

危険箇所のポイント！

(どのように危ないのか)

A・・・朝夕の車の交通量が多い
信号機のある交差点子供が横断している時に巻き込み、確認しないで曲がる車が多い。

B・・・横断歩道はないが、横断する小学生がいる。過去に小学生ではないが、何度か事故が起きている。＊横断歩道の設置が必要。

C・・・大きめの水路がある。農繁期、大雨の時は水量が増え、流れも早い。網や蓋がないので、子ども達が落ちる危険性がある。

D・・・古川工業前、送迎駐車場の出入りが多くなる下校時（特に冬期間）注意が必要。警備員の配置も有るが常駐ではない。



危険箇所 D

危険箇所 C



危険箇所 A



危険箇所 B

-危険箇所 Map- 宮袋地区

危険箇所のポイント！

(どのように危ないのか)

- A・・・深い水路。フェンスが無く危険。
- B・・・見通しが悪い。道路幅が狭く、交通量が多い。
- C・・・横断歩道の西側は、水路になっているので注意を要す。
- D・・・交通量が多い。見落としが悪く通行注意。
- E・・・横断歩道があるが、交通量が多く横断注意。
- F・・・歩道が狭く、児童は車道にはみ出し歩いている。接触事故の危険がある。
- G・・・道路が狭く片側に水路があり注意。



-危険箇所 Map-

福浦地区

危険箇所のポイント！

(どのように危ないのか)

- A・・・交差点はあるが地下道が無いため危ない。
- B・・・朝の時間は通行止めとなり、児童は安心するのか道路に広がって登校しているので危ない。
- C・・・交通量が増え危ない。
- D・・・交通量が多くスピードを出している車が多く危ない。
- E・・・交通量が増え危ない。

